

砂川市立空知太小学校

【総合的な学習の時間、社会、家庭】

■ S D G s に関する学びと地域の自然を活用した農業（田植え・稲刈り）体験活動

★活動に関連する目指す子ども像



「チームワークや協力の重要性を理解する子ども」
「食と地域資源の重要性を理解する子ども」

□ 活動の概要



普段当たり前に食卓に並ぶ米の生産過程の一部を体験することを通して、仲間や地域とのつながりを実感するとともに、飢餓や食品ロスといった今日的な課題に対し、自らの食の選択や行動に対する意識を高めることをねらいとして、第5学年の総合的な学習の時間に田植えや稲刈り体験を実施しています。

□ 活動の具体

- ・ 地域住民の協力を得て、田植えや稲刈りの農業体験活動を行い、食料を生産する過程を深く考えさせる活動を行っています。
- ・ 自分たちで生産した米の重さを実感したり、調理して食べたりすることで、食の重要性や農業の価値を理解する活動を行っています。

□ 教育課程上の工夫

- ・ 体験学習から得た知識と学習内容を関連付けることができるよう、第5学年の社会科「未来を支える食料生産 米づくりの課題とこれから」を田植えと稲刈りの間に実施する計画を立てています。
- ・ 食の重要性や地域の農業の未来等を考えるS D G s に関する学びを推進するため、栄養教諭による食育指導や家庭科での調理実習を関連させて学習する計画を立てています。